

2018 年度一般社団法人日本ガス協会 大学等研究助成金制度助成先の決定について

1. 研究助成金制度の趣旨

都市ガス事業を取り巻く環境は近年大きく変化し、これまで以上に、革新的技術に繋がる基礎的研究への期待が高まってきております。また、国立大学の独立法人化以降、産学連携の取り組みは様々な分野で着実に広がりを見せています。これらを背景に一般社団法人日本ガス協会では、都市ガス事業の発展を先導する可能性のある革新的技術の発掘およびその前段となる基礎的研究の推進を目的として、本制度を運営しております。

2. 助成先について

2018 年度の助成先は以下の 3 テーマに決定しました。

テーマ名	所属	名前
アミノ基を有する柔らかい多孔性金属錯体による二酸化炭素分離材料の創製	北海道大学	野呂 真一郎
二酸化炭素を都市ガスに変換する光触媒の開拓と作用機構の研究	千葉大学	泉 康雄
ネガティブカーボンエミッションへ向けた CO2 分離膜モジュールの開発とその有効利用	九州大学	谷口 育雄

(敬称略)

3. 助成金額

100 万円/件

4. 助成期間

2018 年 9 月～2019 年 8 月

【本件に対する連絡先】

〒105-0001 東京都港区虎ノ門1-15-12

一般社団法人日本ガス協会 天然ガス普及ユニット 新技術開発グループ 高橋、鈴木

Tel: 03-3502-0113 Fax: 03-3502-3676

E-mail:josei@gas.or.jp